ICT 活用通信

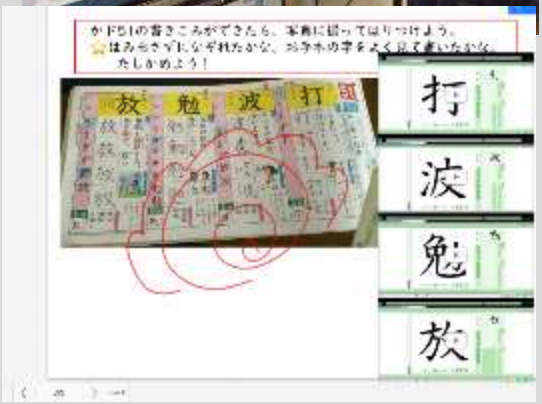
いいね，これ楽しそう

NO.31　　R4.2.3

実践フィールド校花里小　岡田

家庭学習

【 ICT 活用実践紹介】



【花里小　３年生の実践】

教科：国語（新出漢字学習）

活用ツール：「MetaMoji ClassRoom」「デジタル教科書」「画面キャプチャー」

類型：―

内容：オンライン新出漢字練習。

１．【準備】電子黒板でデジタル教科書の新出漢字のページを起動する。

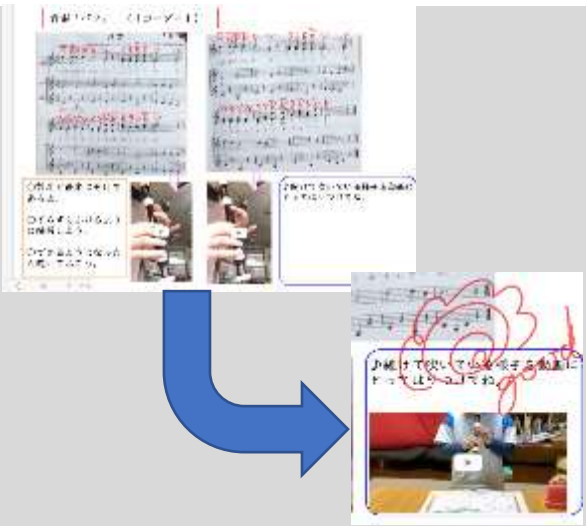
２．【準備】電子黒板に繋がっているノートパソコンの画面キャプチャーを起動する（ウインドウズマーク＋G）

３．【準備】新出漢字の書き順を撮影し，「MetaMoji ClassRoom」に動画を張り付ける。

４．【児童】家で動画を見ながら書き順の練習をする。

５．【児童】漢字ドリルに書き込み，写真を撮る。

６．【児童】漢字ドリルの写真を「MetaMoji ClassRoom」に貼り付ける。



【花里小　３年生の実践】

教科：音楽（リコーダー練習）

活用ツール：「MetaMoji ClassRoom」

類型：―

内容：オンラインリコーダー課題提出

１．【準備】楽譜，演奏動画を「MetaMoji ClassRoom」に貼り付ける。

２．【児童】家で動画を見ながらリコーダーの練習をする。

３．【児童】自分のリコーダーの様子を動画で撮影し，ノートに貼り付ける。

６．【教師】モニタリングをして評価をする。

【岡田のおもいつ記】

オンライン課題もいろいろなパターンがあります。前回紹介した以外にも子どもたちの学びを保証するためにいろいろ工夫してくださる先生が多いので頭が下がります。今回の実践は，新出漢字とリコーダーの課題です。新出漢字は，本来なら学校で行うことが多い課題です。しかし，書き順が動画になっているので，児童に合わせて何回も確認ができるよさがあります。リコーダー練習は，児童も自分の演奏を確認できるし，教師側も評価しやすいというよさがあります。どちらの実践もICT のよさをうまく活用していると思います。「動画をクラウドにあげると容量が心配…」という方は，手本の動画を個別レイヤー（配布後児童が操作できる）に貼り付けておくと動画を確認した後に児童が消すことができます。こういった課題は，情報活用能力の素地を養うことが期待できます。